

地域への取り組み

社会貢献・CSR(企業の社会的)活動

社会貢献活動は地域金融機関にとっての重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、福祉や環境保全活動など、さまざまな活動に取り組んでいます。

地域社会への貢献活動

当行では、役職員による募金と銀行からの寄付金で基金を造成する「りゅうぎんユイマール助成会」を通じて、地域の社会福祉活動や環境保全活動を支援しており、今年度は12団体に対し、197万円の助成金を贈呈しました。

また、沖縄県の子どもの3割が貧困状況にあるという社会的な課題に対して、平成28年2月に子ども食堂を運営している12団体に食材支援として25キロのお米を贈呈し、平成28年4月からは毎月子ども支援16団体へ食材・資金援助を実施しています。

このほか、社会福祉活動に取り組んでいる団体等に助成する「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」や沖縄県の国際化を推進する事業等に助成する「一般財団法人りゅうぎん国際化振興財団」の事務局としてその運営に携わっています。

人材育成への支援活動

毎年夏休み期間中に小学5・6年生を対象として「りゅうぎんキッズスクール」を開催しています。14回目となる今年度は、ゲームを通じて経済の仕組みやお金の流れ等を学習する「経済教室」や、科学に興味を持ってもらうことを目的とする「サイエンス教室」を開催しました。

また、当行では、琉球大学法科大学院の修了生を嘱託職員として採用し、司法試験合格までの支援をするリーガル・サポート制度を設けています。平成28年9月の司法試験合格発表では、当行のリーガル・サポート制度利用者1名が合格いたしました。

芸術文化支援活動

沖縄県の伝統工芸の一つである紅型の振興と若手工芸家の育成ならびに紅型デザインの新しい領域の追求を目的に「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」を毎年開催しています。入賞作品については、当行のカレンダーや通帳、広報物等に幅広く活用されています。また、平成28年8月には、紅型のさらなる認知度向上を目的に東京都世田谷区にて、「りゅうぎん紅型デザインコンテスト 受賞作品展」をあおぞら銀行および自由が丘に所在する産業能率大学と共同で開催いたしました。

※りゅうぎんユイマール助成会

「りゅうぎんユイマール助成会」は、平成5年に当行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に寄付金を募り、さらに同額を銀行が寄付することで基金を造成します。りゅうぎんユイマール助成会では、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、設立からの助成実績は551件、1億7,123万円となりました。(平成28年9月30日現在)



一般財団法人りゅうぎん国際化振興財団贈呈式



りゅうぎんキッズスクールの様子(サイエンス教室)



りゅうぎん紅型デザインコンテスト表彰式